

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年10月17日 (2013.10.17)

【公表番号】特表2013-517224(P2013-517224A)

【公表日】平成25年5月16日 (2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2013-024

【出願番号】特願2012-548306(P2012-548306)

【国際特許分類】

C 0 7 K 7/54 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 7/54 Z N A

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月27日 (2013.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

16 個のアミノ酸または 17 個のアミノ酸を含み、C 末端カルボキシル基および / または N 末端アミノ基を有さず、  
任意選択で、アミノ酸の 1 つが非天然アミノ酸であり、  
閉環があるアミノ酸の側鎖と別のアミノ酸の C 末端との間で形成されるか、または閉環が非天然アミノ酸によって行われることを特徴とする環式有機化合物。

【請求項 2】

アミノ酸配列 G Q R E T P E G A E A K P W Y に加えて 1 つまたは 2 つのさらなるアミノ酸を含む、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

非天然アミノ酸が、オルニチンまたは - アミノ酸から選択される、請求項 1 または 2 のいずれかに記載の化合物。

【請求項 4】

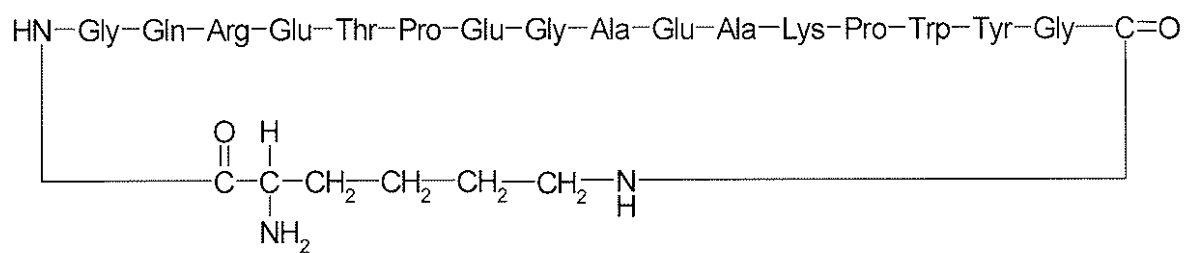
閉環が、あるアミノ酸の側鎖と別のアミノ酸の C 末端との間に形成されることを特徴とする、請求項 1 または 2 のいずれかに記載の化合物。

【請求項 5】

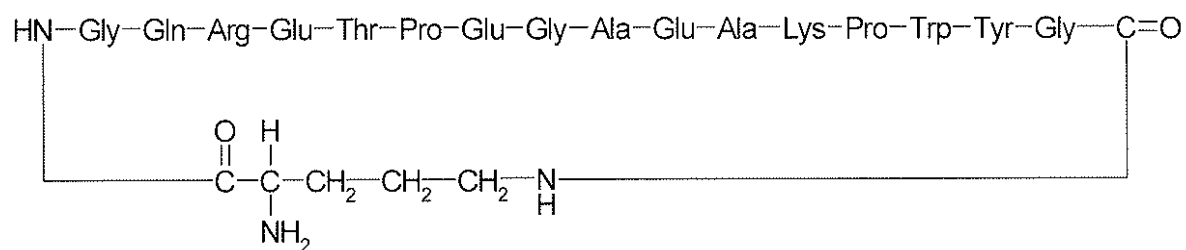
下記式の化合物である、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の化合物。

## 【化 1】

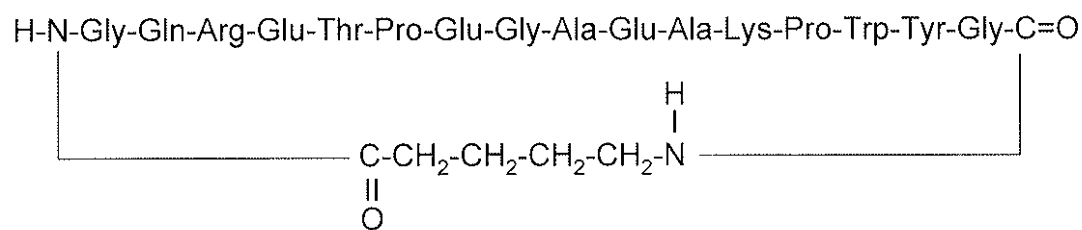
配列番号 1



配列番号 2



配列番号 3



請求項 1 から 6 のいずれかに記載の化合物を含む医薬製剤であって、ベクトルイオンチ

ャネルを調節するための、肺機能に関連した疾患を処置するための、および浮腫を処置するための、該医薬製剤。

【請求項 9】

請求項 1 から 6 のいずれかに記載の化合物を、少なくとも 1 つの薬学的に許容されるアジュバントと組み合わせて含むことを特徴とする、請求項 8 に記載の医薬製剤。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の医薬製剤であって、少なくとも 1 つの薬学的に許容されるアジュバントが、1 つまたは複数の充填剤、結合剤、崩壊剤、フロー調整剤、滑沢剤、香味剤、糖または甘味料、香料、防腐剤、安定効果を有する物質、湿潤剤、乳化剤、可溶化剤、浸透圧を調節するための塩および / または緩衝液（混合物）から選択されることを特徴とする該医薬製剤。